



# 第 19 回北海道乳腺超音波研究会

## 『乳腺画像検査のマルチモダリティ活用法』

今回の研究会は乳腺検査に関わるモダリティについて採り上げます。

日本人女性の乳癌罹患率が増加している今日、乳癌の早期発見は極めて重要です。乳腺疾患の診断において第一に選択される検査法としては超音波診断装置やマンモグラフィ装置による検査が主流ですが、昨今では診断精度の向上を目的として受診者ごとに適した検査法の導入や、より迅速に検診から治療への一連の流れを明確にするワークフローを構築も重要とされています。今回は画像診断機器メーカーとして取り組んでいる最新テクノロジーのご紹介とともに、マルチモダリティによる個別化診断の実現への取り組みとして現状の課題と今後の展望についてご紹介させていただきます。

症例検討も 3 演題行います。みなさんと活発なディスカッションを行いたいと思います。是非多数のご参加をお待ちしています。

代表世話人 白井秀明 (札幌ことに乳腺クリニック)

日 時 : 2016 年 8 月 27 日(土) 14:00~16:30

会 場 : JA 北海道厚生連 札幌厚生病院

新棟 3 階大会議室

中央区北 3 条 8 丁目 5 番地(駐車場あり)  
東西線バスセンター前駅から徒歩 13 分  
JR 苗穂駅より徒歩 8 分

参加費 : 2000 円

プログラム	
13:00 ~ (開場は 13:30~)	受付開始
14:00 ~ 14:05	開会の辞
14:05 ~ 15:15	症例検討
15:10 ~ 15:20	休憩
15:20 ~ 16:20	画像診断機器メーカーとして乳腺疾患の 個別化診療実現に向けた取り組み GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 X-Ray 営業推進部 部長 東尾 良介氏
16:20	会計報告・閉会の辞